


項目	一次産業における外国人材受入セミナーの開催について
配付資料	一次産業における外国人材受入セミナーチラシ、重点施策地域展開事業の概要説明資料
内容及び報道に当たってのお願い	<p>オホーツク総合振興局では、オホーツク地域の農林水産業の担い手確保と定着のため、<u>農林水産業が一体となって</u>一次産業と地域の魅力を発信し、管内に人を呼び込むと同時に、若手就業者が職や地域から離れないようコミュニティの創出等の取組を実施しています。 (令和7年度重点施策地域展開事業「オホーツク つなぐ! 農林水担い手確保推進事業」)</p> <p>この度、当該取組のひとつとして、オホーツク管内の各事業者が安定した働き手の確保・維持をするため、受け入れ先である事業者や各市町村を対象に外国人材の採用や受け入れに関する知見の向上を図るセミナーを開催します。</p> <p>セミナーでは、外国人労働者雇用の制度や採用・定着に向けた受入体制づくりに関する講演のほか、積極的に外国人雇用を進めている紋別市の事例報告などを行う予定です。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 開催日時 令和8年(2026年)1月23日(金)13:30~16:00</p> <p>1. 講師: 北海学園大学 教授 宮入 隆 氏 内容: 一次産業における外国人労働者雇用の可能性</p> <p>2. 事例発表: 紋別市国際交流推進室海外人材雇用推進員 小貫山 祥江 氏 国際化推進員 河原田 岩 氏 内容: 紋別市における外国人労働者への支援について</p> <p>3. 質疑応答</p> <p>2 場 所 北見市端野町公民館 多目的ホール(北見市端野町二区471番地11)</p> <p>3 取材の申込みにあたってのお願い 取材を希望する場合は1月16日(金)17時まで<u>に次の担当までご連絡ください。</u> 担当: オホーツク総合振興局産業振興部水産課 漁政係 荒関 電話(直通): 0152-41-0654 水産課 FAX: 0152-44-3121</p>
他のクラブとの関係	
担当窓口	<p>オホーツク総合振興局産業振興部水産課 担当窓口 課長 米濱 康文 (漁政係長 荒関 良和) 電話(直通): 課長 0152-41-0653 内線2600 漁政係長 0152-41-0654 内線2611 水産課 FAX: 0152-44-3121</p> 

参加
無料

＼気になるアレコレ聞けるチャンス／
一次産業における
外国人材受入セミナー

日時

令和8年1月23日（金）
13:30～16:00（13:00より開場）

場所

北見市端野町公民館多目的ホール
（北見市端野町二区471番地11）

定員

100名

セミナー内容

外国人労働者の採用に関する制度内容から、実際に採用・受け入れるまでの概要等について、道内の事例などを踏まえて講師の方からご講演いただきます。

技能実習生の受入等をご検討されている方は、この機会をお見逃しなく！



タイムスケジュール

13:30	開会
13:40	講演 一次産業における外国人労働者雇用の可能性
15:00	休憩
15:10	事例発表 紋別市における外国人材への支援について
15:40	質疑応答
16:00	閉会

講師



みやいり たかし
宮入 隆氏

北海学園大学経済学部
地域経済学科 教授

北海道農業を主な対象として、産地や農産物流通の問題、農協組織の課題について研究。
近年では外国人技能実習生の受入など労働力不足対策に関する実態分析も行っている。

事例発表

紋別市国際交流推進室

2018年より紋別市に在住する技能実習生等の外国人に向けて活動を実施。
外国人の相談窓口や生活支援事業、交流事業、文化体験事業を行い、外国人との共生社会の実現に向け取り組んでいる。

本セミナーへの参加を希望される方は、申込フォームまたは、[オホーツク総合振興局水産課漁政係](mailto:abashiri.suisan1@pref.hokkaido.lg.jp)（abashiri.suisan1@pref.hokkaido.lg.jpまたはFAX:0152-44-3121）あて1/14（水）までにお申し込みください。

なお、事前に質問事項がある場合は申込用紙の質問欄をご利用ください。

お問い合わせ

オホーツク総合振興局産業振興部

水産課漁政係

TEL : 0157-41-0654

MAIL : abashiri.suisan1@pref.hokkaido.lg.jp

林務課林務係

TEL : 0157-41-0646

MAIL : okhotsk.rinmu@pref.hokkaido.lg.jp

農務課農業経営係

TEL : 0157-41-0664

MAIL : okhotsk.noumu1@pref.hokkaido.lg.jp

申込フォーム
QRコード→



一次産業における外国人材受入セミナー 申込用紙

各項目を記入の上、メールまたはFAXでお申し込みください。

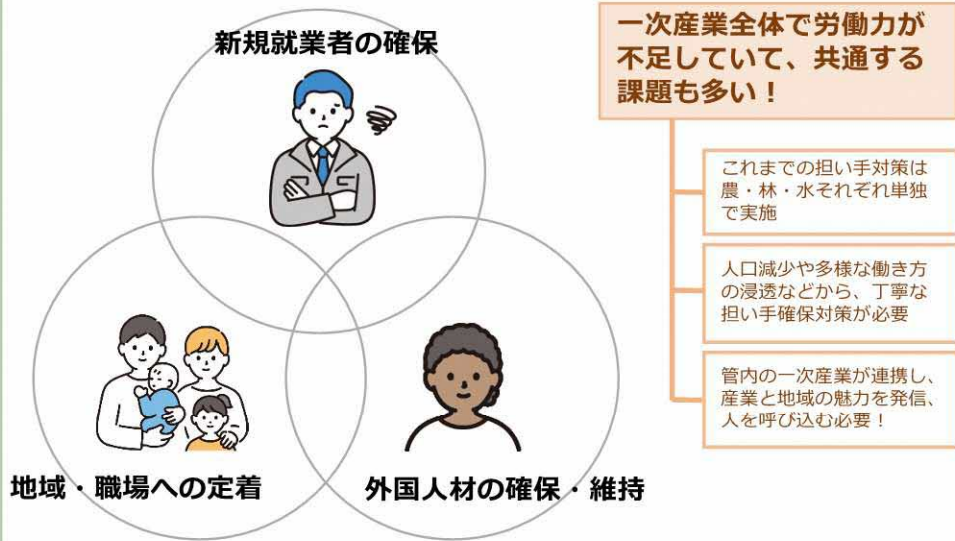
○申込先

メール： abashiri.suisan1@pref.hokkaido.lg.jp

FAX： 0152-44-3121

会社・団体名	
役職	氏名
①	①
②	②
③	③
④	④
⑤	⑤
電話番号（代表者）	
メールアドレス（代表者）	
質問事項 (講師への事前質問、外国人材受入に係る質問があれば、ご自由にご記入ください。)	
その他・備考	

○管内一次産業の現状と課題



区分	1 新規就業者の確保	2 地域・職場への定着	3 外国人材の確保・維持
農業	労働力不足 農地の維持のためには新規参入確保が必要(将来予測)	農村部で居住することが多く、同年代・他業種との付き合いは希薄	外国人材の待遇改善は進んでいるが、受入農家のさらなる意識改善が必要
林業	林業従事者数及び新規参入者数は横ばいだが、60歳以上の割合は依然として高く、若返りと新規参入確保が必要	就業先に年代の近い社員が少ないため、仕事や生活面での相談が出来ず、地域に定着できなくて離職	外国人材の活用が進んでいないが、今後の労働力不足に備えて、受入に係る知識を深める必要
水産	乗組員や水産加工業の従業員確保が必要	乗組員・水産加工業の従業員ともに体力が資本の職場であることから、給与面で恵まれていても、長続きせず離職	新法の『育成就労制度』では、転籍が可能となるため、外国人材の流出を危惧

○管内一次産業の課題解決に向け**一次産業が連携！**

1 オホーツクに来てもらおう！

(1)新規就業者確保

道外からの一次産業就業希望者を呼び込むため、本州の就業フェアに出展し、**オホーツクの農林水産業(一次産業)と地域の魅力を発信**するとともに、管内の一次産業の**就業形態や待遇・支援策もPR**する。

【R5の出展実績(農業単独)】

・コロナ後のリアル開催で来場者数、出展団体数に差はあるが、東京は来場者が多い反面、出展団体数も多いため、ブース相談割合は低い傾向

フェア名	会場	出展団体数	来場者数 A	相談者数 B	相談割合 B/A
新農業人フェア	東京	152	1,087	6	0.55%

【事業内容】

- ・**オホーツク地域初**の農林水産業関係者が連携した「オホーツクブース」を**就業イベントに出展**
- ・出展イベントは「マイナビ農林水産FEST」を予定
※過去の傾向からブース相談の割合が低い傾向の関東圏は外し、未出展の大阪or福岡を想定
- ・**農林水産業が連携**することにより、相談者の希望の業種の相談にあわせて、**オホーツクの農林水産業について、幅広い提案・紹介が可能**

道外からの人材をつなぐ！

2 オホーツクに居てもらおう！

(1)地域・職場への定着

一次産業の同世代**若手就業者によるコミュニティを創出し、交流イベントの開催等**による職場以外での若手同士の交流などを通じ、地域内の定着を図る。(仕事以外のつながりの創出)

また、将来の担い手となり得る管内の中高生を対象とし、オホーツクの地域や一次産業の魅力PRなども連携・協力して実施する。

【コミュニティ創出】

- ・管内でモデル地域を1箇所設定



(2)外国人材の確保・維持

外国人材が安心して快適な生活環境のもと仕事に従事できるよう、受け入れる事業者、居住する自治体に向けて**先進事例を踏まえたセミナー等を開催し、外国人材の受入、定着に向けた意識の醸成を図る。**

【先進事例】

- ・管外：日高管内のインド人定住の取組(浦河町、日高町、北海道軽種馬振興公社)
- ・管内：佐呂間町(ネパール人酪農ガールズ)、紋別市(国際交流推進室)

地域と職場、外国人材もつなぐ！

◎成果：フェア出展、地域コミュニティ交流イベント実施、セミナーの実施報告書を取りまとめ、管内関係団体・市町村等に実施結果を普及等